

「フェイシャル」メニューの継続意向・美容の悩み

～エステサロン利用者調査より～

- 過去1年以内[フェイシャル]利用者の88%が今後もフェイシャルメニューの「利用意向あり」。
- 「利用意向なし」は1割未満(3%)。
 - 利用意向は若年層ほど高い。特にF1層は、「ぜひ利用したい」強い意向が半数を占める。

F1層

利用意向あり・計90% (ぜひ利用したい52%)
利用意向なし・計 0.4%

F2層

利用意向あり・計91% (ぜひ利用したい43%)
利用意向なし・計 2%

F3層

利用意向あり・計81% (ぜひ利用したい5%)
利用意向なし・計 8%

- フェイシャル利用意向が高い層ほど、肌の美容に関する悩みが高め。
 - しみ(58%) 肌の乾燥(53%) 冷え性、血行不良(52%) しわ、小ジワ(51%) 毛穴の開き(51%) . . .
 - 非意向者に比べ、スキンケアの悩み：「しみ」「肌の乾燥」「肌のくすみ」「目の下のくま」といった“外見の悩み”が際立って高い。
 - 非意向者は、ボディケア：体型・体重に関する悩みのほうがやや高い。
 - スキンケアの悩みは、皮膚科的症状・健康上の現象が高め。“美容”を目的とする施術の利用意向に結びつきにくい状態がうかがえる。
 - しわ、小ジワ(73%) ボディラインの崩れ、サイズ増加(73%) 体脂肪増加(68%) 体重増加(59%) 代謝の低下(50%)
 - 意向者に比べ、ボディケアの悩み：「体脂肪増加」「ボディラインの崩れ、サイズ増加」「体重増加」が際立って高く、[痩身]メニュー利用可能性が考えられる。
 - スキンケアの悩み：「しわ、小ジワ」の他、日焼け(46%) 顔色、血色の悪さ(46%) 顔のむくみ(41%) 敏感肌、アトピー肌(36%) 赤ら顔(32%)が意向者に比べ高い。
- 意向者を年代別にみると、年代により悩みは異なる。

F1層

肌トラブル(乾燥、毛穴、にきび)を中心に悩みが幅広い。

- 毛穴の開き(64%)
- 肌の乾燥(63%)
- にきび・吹き出物(60%)
- 毛穴の黒ずみ(59%)
- 冷え性、血行不良(58%)
- 肌あれ(58%)
- 骨格のズレ、ゆがみ(50%)

F2層

老化の兆候：肌の衰え(しみ、しわ、たるみ)、体型の変化が上位。

- しみ(63%)
- しわ、小ジワ(59%)
- 冷え性、血行不良(55%)
- 肌のたるみ(55%)
- ボディラインの崩れ、サイズ増加(54%)
- 肌の乾燥(52%)
- 肌のくすみ(52%)
- 白髪(52%)
- 毛穴の開き(50%)

F3層

老化の現象：肌の衰え(たるみ、しみ、しわ)、白髪が上位。

- 肌のたるみ(66%)
- しみ(66%)
- 白髪(61%)
- しわ、小ジワ(60%)
- 肌のハリなさ(52%)

調査概要

- **調査目的**

最近1年以内に「フェイシャル」メニューを利用した20～59歳女性における今後の継続意向を把握する

- **調査対象**

最近1年以内に「フェイシャル」メニューを利用した20歳～59歳の女性

- **調査エリア**

東京エリア（首都圏）：東京、神奈川、埼玉、千葉

名古屋エリア（東海）：愛知、静岡、岐阜、三重

大阪エリア（関西）：大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

（各県、20万人以上の市区が対象）

- **調査エリア条件**

対象エリアに居住する者

- **調査時期**

2011年8月

- **調査方法**

インターネット調査

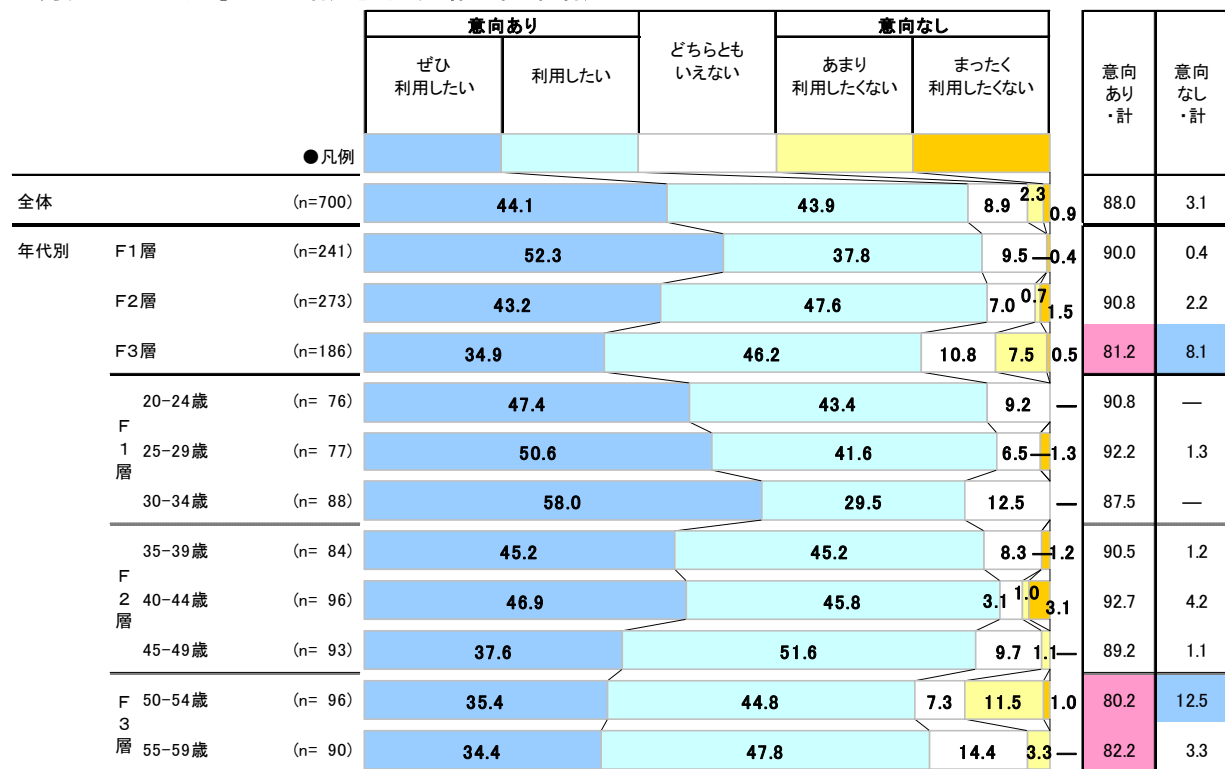
※出版・印刷物等へのデータ転載される際には、「(株)リクルート調べ」と明記していただきますようお願い申し上げます。

1. 「フェイシャル」メニュー今後の利用継続意向

- フェイシャル利用者のうち、今後もフェイシャルメニューを「ぜひ利用したい」は44%。「利用したい」まで含めた利用意向(意向あり・計)は88%。
- 利用非意向(意向なし・計)は1割未満(3%)。

- 利用意向は若年層ほど高く、F1層～F2層で9割。特にF1層では、「ぜひ利用したい」強い意向が半数を占める(52%)。
- 5歳きざみで見ると、利用意向は25～44歳で約9割超と高め。「ぜひ利用したい」は30～34歳がピークで、35歳以上になると減少。

■ 今後の「フェイシャル」メニュー利用意向 (全体/単一回答) (%)



1201_1F

2. 美容に関する悩み ①「フェイシャル」メニュー利用者の悩み

- フェイシャル利用者の美容に関する悩みは、しみ(57%) 肌の乾燥(51%) しわ、小ジワ(50%) 冷え性、血行不良(50%) 肌のたるみ(50%)。
- 年代により悩みの症状・現象は異なる。

■ F1層 肌トラブル(乾燥、毛穴、にきび)を中心に、悩みは幅広く多い。

肌の乾燥(62%) 毛穴の開き(62%) 毛穴の黒ずみ(58%) 冷え性、血行不良(58%) にきび・吹き出物(57%) 肌あれ(56%)

- いずれも20~24歳から過半数に達する。「肌の乾燥」「毛穴の開き」「毛穴の黒ずみ」「冷え性、血行不良」はF2層：35~39歳まで5割超。
「にきび・吹き出物」「肌あれ」は20~24歳以降は減少。

■ F2層 加齢の兆候：肌の衰え(しみ、しわ、たるみ)、体型の変化が上位。

しみ(62%) しわ、小ジワ(58%) 肌のたるみ(54%) ボディラインの崩れ、サイズ増加(53%) 白髪(52%) 冷え性、血行不良(52%) 肌の乾燥(50%)

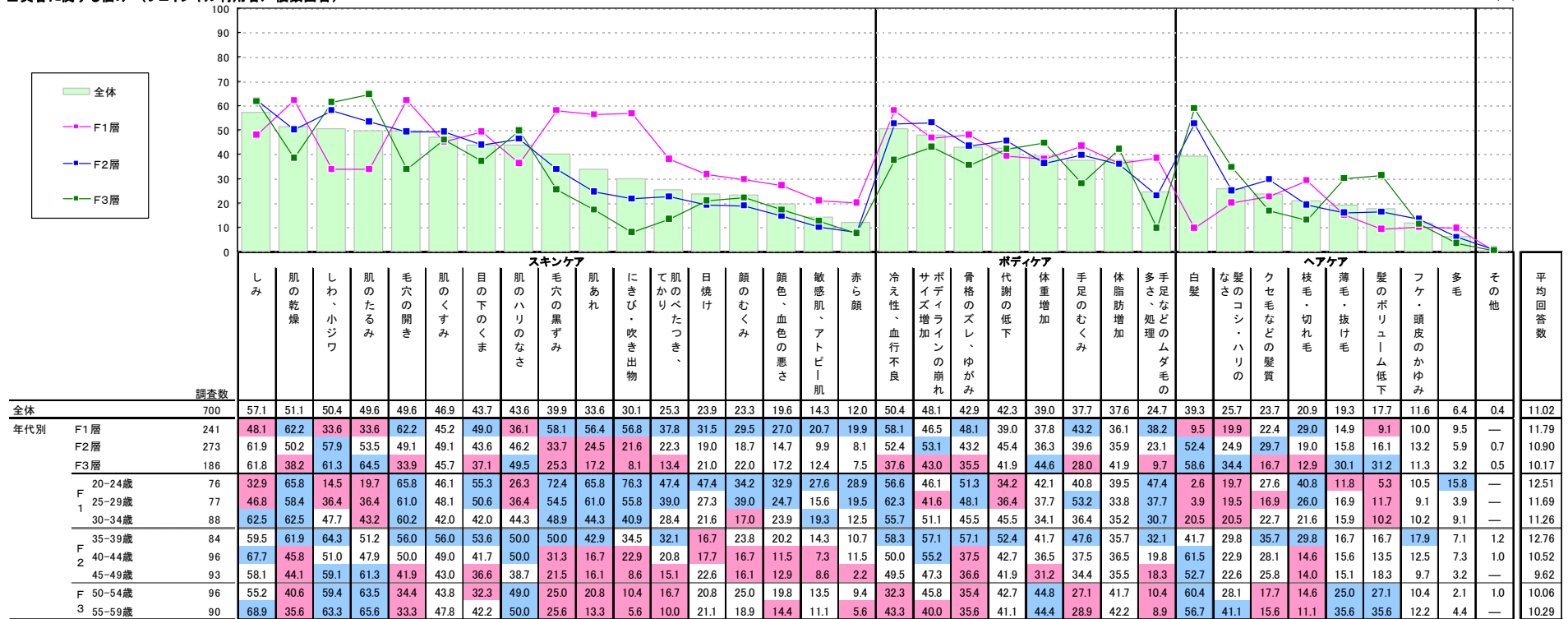
- 「しみ」はF1層：30~34歳、「しわ、小ジワ」「ボディラインの崩れ、サイズ増加」は35~39歳、「白髪」は40~44歳から5割超まで上昇。

■ F3層 加齢・老化の兆候：肌の衰え(たるみ、しみ、しわ)、白髪、体重の増加が上位。

肌のたるみ(65%) しみ(63%) しわ、小ジワ(61%) 白髪(59%) 肌のハリのなさ(50%) 肌のくすみ(42%) 体重増加(45%)

- 「肌のたるみ」はF2層：45~49歳から6割まで上昇。「肌のハリのなさ」「肌のくすみ」「体重増加」は、F1層~F2層でも4~5割いるが、F3層で相対的な順位が上昇する。

■美容に関する悩み (フェイシャル利用者/複数回答)

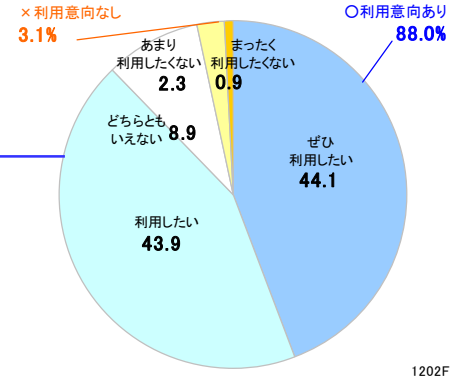


※ +5pt : 「全体」より5ポイント以上高い
※ -5pt : 「全体」より5ポイント以上低い

1203F

2. 美容に関する悩み ② 「フェイシャル」メニュー継続意向者の悩み

■今後の「フェイシャル」利用意向
(フェイシャル利用者/単一回答) (%)



● 「フェイシャル」利用意向が高い層ほど、肌の美容に関わる悩みが高め。

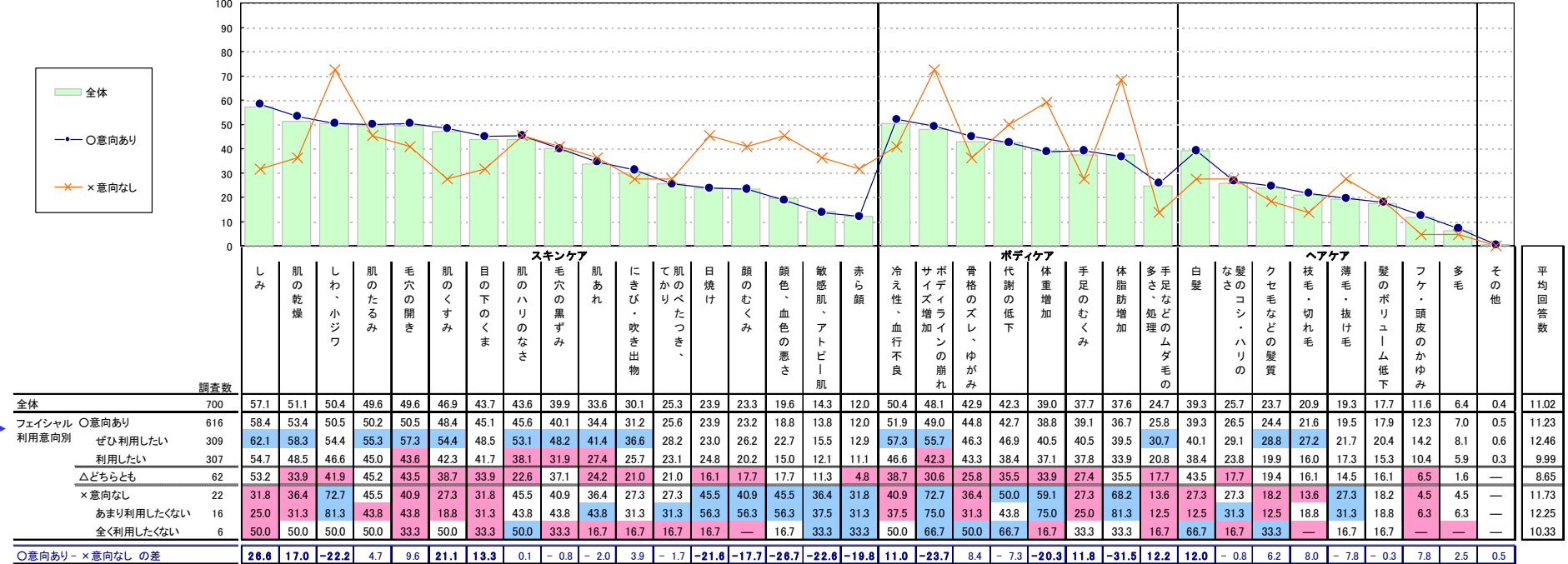
● 利用意向者の悩み

しみ(58%) 肌の乾燥(53%) 冷え性、血行不良(52%) しわ、小ジワ(51%) 毛穴の開き(51%)
 ■非意向者に比べ、スキンケアの悩み: 「しみ」「肌の乾燥」「肌のくすみ」「目の下のくま」が際立って高い。

● 利用非意向者の悩み

しわ、小ジワ(73%) ボディラインの崩れ、サイズ増加(73%) 体脂肪増加(68%) 体重増加(59%) 代謝の低下(50%)
 ■意向者に比べ、ボディケアの悩み: 「体脂肪増加」「ボディラインの崩れ、サイズ増加」「体重増加」が際立って高い。
 ■スキンケアの悩み: 「しわ、小ジワ」の他、「日焼け」「顔色、血色の悪さ」「敏感肌、アトピー肌」「赤ら顔」「顔のむくみ」など、皮膚科的症状・健康上の現象が意向者に比べ高い。

■美容に関する悩み (フェイシャル利用者/複数回答)



※ +5pt : 「全体」より5ポイント以上高い
 ※ -5pt : 「全体」より5ポイント以上低い

「フェイシャル」メニュー利用意向者：年代別の美容に関する悩み

● F1層 肌トラブル(乾燥、毛穴、にきび)を中心に、悩みは幅広く多い。

毛穴の開き(64%) 肌の乾燥(63%) にきび・吹き出物(60%) 毛穴の黒ずみ(59%) 冷え性、血行不良(58%) 肌あれ(58%) 骨格のズレ、ゆがみ(50%)

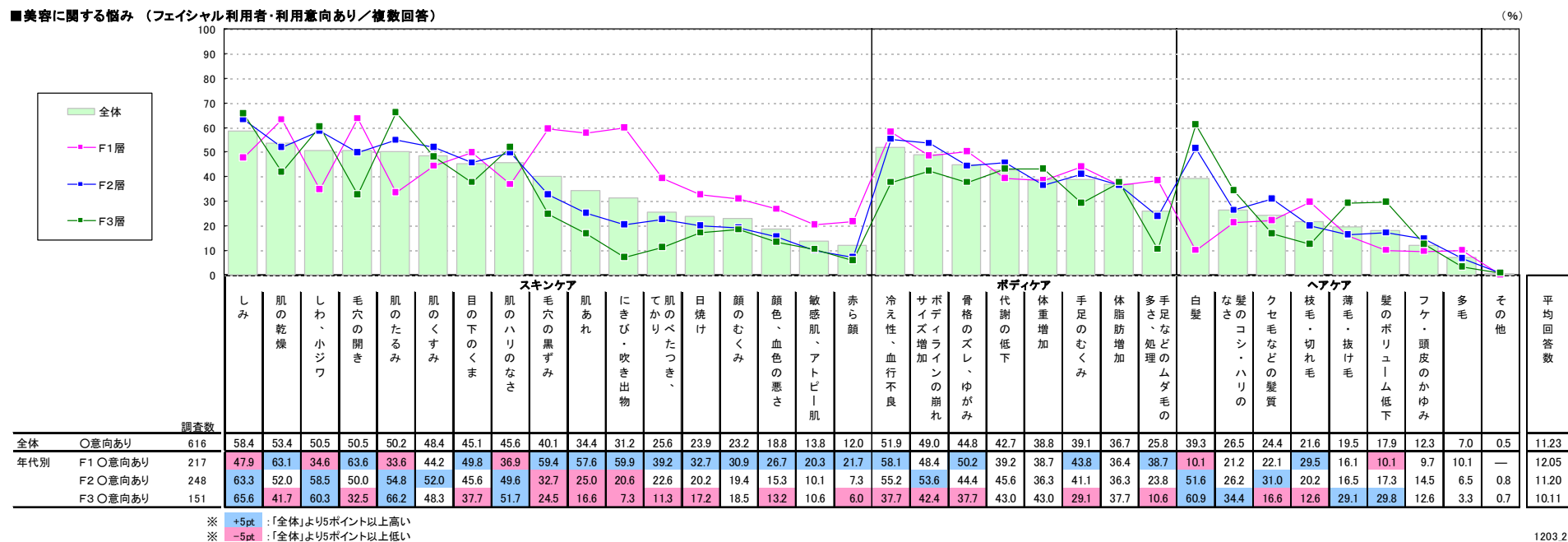
● F2層 老化の兆候：肌の衰え(しみ、しわ、たるみ)、体型の変化が上位。

しみ(63%) しわ、小ジワ(59%) 冷え性、血行不良(55%) 肌のたるみ(55%) ボディラインの崩れ、サイズ増加(54%) 肌の乾燥(52%) 肌のくすみ(52%) 白髪(52%) 毛穴の開き(50%)

● F3層 老化の現象：肌の衰え(たるみ、しみ、しわ)、白髪が上位。

肌のたるみ(66%) しみ(66%) 白髪(61%) しわ、小ジワ(60%) 肌のハリのなさ(52%)

美容に関する悩み（フェイシャル利用者・利用意向あり／複数回答）



1203.2F